

おしんじゆくの教育

平和宣言都市・環境宣言都市
新宿区

第73号 平成18年(2006年)7月15日 発行

編集・発行／新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎3209-1111 <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>

もっと本と仲良くなるろう

本を読むことは、大切です。また、赤ちゃんの成長には、両親をはじめとする周りの大人との心のふれあいが欠かせません。子どもと親が本を通してコミュニケーションを深めたり、本に慣れ親しんで読書の楽しさを味わってみませんか。今年度から始まった「ブックスタート」事業と子ども図書館では、子どもがたくさんの本とふれあう機会を提供します。

赤ちゃんからはじまる絵本の読み聞かせ

保健センターでは、3・4ヶ月の乳児健診の際に、親子のふれあいをすすめる子育て支援のため、2冊の絵本をお渡ししています。教育委員会では、この絵本を使い、ボランティアスタッフによる読み聞かせを行う「ブックスタート」事業を、今年度から始めました。



「ブックスタート」とは、子どもに読書のきっかけをつくるだけでなく、赤ちゃんとその成長を見守る親や周りの人たちが、絵本を通して心と言葉を通わせる楽しい時間を持っていただくことを応援する運動です。言葉のまだわからない赤ちゃんにも、優しく話しかけることで、豊かな感性を育むことができます。

絵本を通して親子がハートのキャッチボールをする楽しさを感じてほしい

問合せ 生涯学習振興課地域教育係 ☎(5273)3147

「ブックスタート」事業は、乳幼児健診の1日目の最後に行っています。忙しい子育ての合間にはんのひととき、ゆったりとした気持ちで心のふれあいの温かさを体感してください。

「ある日の保健センター」
お母さんに抱っこされた赤ちゃんに読み聞かせボランティアが絵本を読んでいます。「あれ、コップちゃんはどこかな?」3・4ヶ月の赤ちゃんが、瞳をキラキラ輝かせて絵本を見つめ、読み手の声やページをめくる動きに、反応しています。その姿にお母さんも感激した様子。「おうちでもぜひお子さんとコミュニケーションをとってくださいね。」というボランティアの方の言葉に大きくうなずいていました。



子ども図書館は、こんなところ

子どもたちにとって読書がより身近なものとなるように、今年の5月、新宿区立中央図書館の2階に、子ども図書館をオープンしました。団体貸出をはじめ学校との連携も積極的に行ったり、病院への配本サービスや日本児童教育専門学校との交流事業（ボランティア活動による紙芝居や絵本の読み聞かせ、インターシッパ制度による学生の受入れ）も始まりました。

今後さらに親しまれる、子ども図書館を目指してまいりますので、ぜひご利用ください。

「来てくれた子どもたちの声」
新しくなって本がどこにあるかどうともわかりやすくなっていいと思います。

前と比べて全体的に部屋の色がかわくなって図書館に行くのが楽しみになりました。
畳がすてきです。
前の図書館より広がっていましたが、本も多くなったみたいでとても良いです。またいっぱい本を借りたいと思いました。

これからの子ども図書館の主なイベント

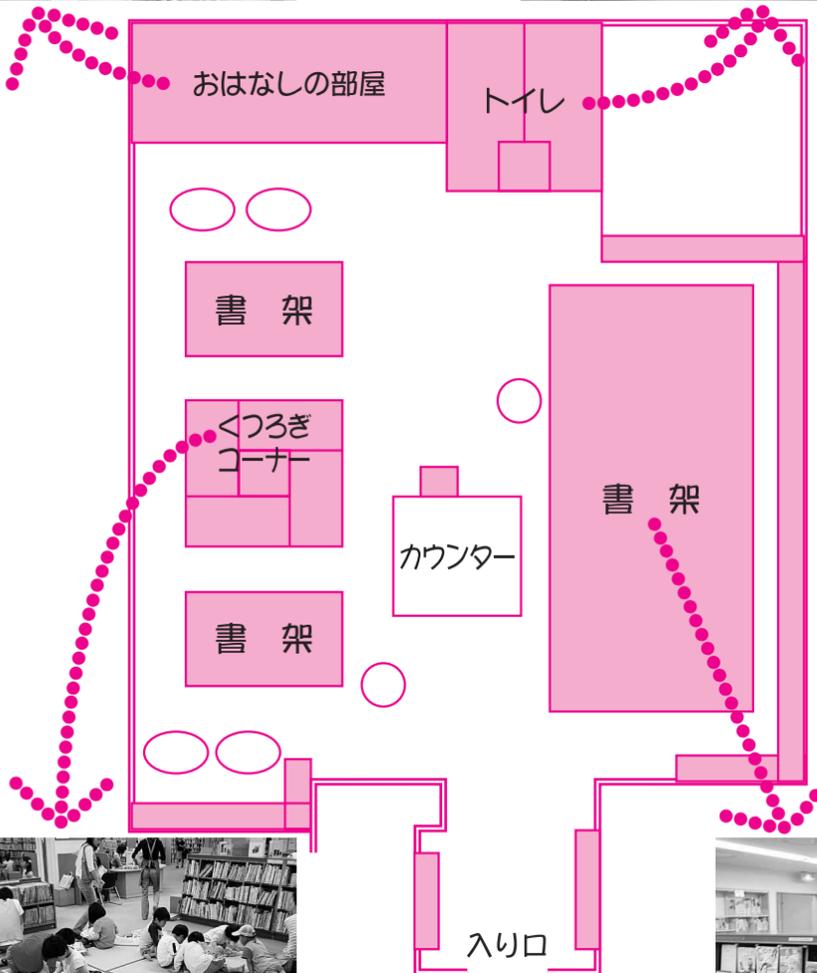
子ども図書館では、毎日3時から行っているおはなし会や毎月の映画会、夏休みには工作会（8月5日(土)午後2時30分～3時30分：ハッピー花火）などのイベントを用意しています。子育て中のお母さん、お父さん、ご家族やお友達など、みなさんで楽しく参加してください。

問合せ 中央図書館 ☎(3364)1421



赤ちゃんOK!

「おはなし会」は毎日3時からです。



子どもの目線に合わせた書架の高さです。一みやすいよー



靴を脱いでくつろいでね。



9/16 (土)	8/19 (土)	8/3 (木)	7/27 (木)	月日
3:30~	3:00~	3:30~	3:30~	時間
パラダイス	クラック!	エリック・カール コレクション2 パパ お月さま とって! (他1話)	走れメロス	作品
			手紙 おかあちゃんごめんね (人形アニメ)	
			オバケちゃん	
			おばけ長屋 (落語アニメ)	

映画会

平成18年11月12日(日)は新宿区長選挙の投票日です

★本紙は新聞(朝日・産経・東京・日本経済・毎日・読売)折り込みで配布しています。そのほか、主な区立施設などに置いています。

西早稲田中学校

西早稲田中学校は平成17年4月に戸山中学校と戸塚第一中学校が統合してできた新宿区内で一番生徒数の多い中学校です。

学習面では、理科の楽しさ・面白さを感じられるように、2年生を対象とした早稲田大学の教授陣による「サイエンス実験授業」を取り入れたり、英語で授業を行うALTの導入や英会話教室などを通じて英語教育にも力をいれています。

『確かな学力推進員』の配置により、少人数学習指導やチームティーチング指導を5教科全学年で行えるようになりました。

●『確かな学力推進員』は宮崎秀茂先生(数学)

宮崎先生は今年度初めて新宿区の講師になったフレッシュマンで、1年生のチームティーチング指導と3年生の少人数学習指導をしています。

西早稲田中学校の生徒たちに初めて会った時、自分の考えをきちんと表現できる素直な生徒たちという印象を受けたという宮崎先生。校内で生徒たちから「確かな学力推進員の先生」とか「秀茂先生」と声を掛けてもらうのが、とても励みになるそうです。

また、中学・高校とバレーボール部で活躍した経験を活かし、バレーボール部の指導もしています。「会議等でどうしても練習に参加する時間が短くなりがちですが、遅くまで学校に残って部活動をしている生徒たちのためにも、なるべく多く参加して内容の濃い練習にしたい」と頑張っています。



特色ある

学校づくり

～確かな学力の育成のために～



教育委員会では子どもたちの確かな学力の育成を図り、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導を行うために、『確かな学力推進員(非常勤講師)』を、区立小・中・養護学校に各1名配置しました。

『確かな学力推進員(非常勤講師)』の活動を通して、各校の特色ある教育活動をご紹介します。

四谷第三小学校

四谷第三小学校では、新1年生が小学校生活にスムーズに適応できるように、「わくわくドキドキタイム」が入学時から6月まで実施されています。

「わくわくドキドキタイム」では月～金曜日まで、1時限目の30分間、生活科の内容を中心に体を動かす遊び的な活動を行っています。子どもたちに「学校は楽しいところ、勉強は楽しいこと」と思わせることを目的に、1年生の学級担任、他の学年の先生などに『確かな学力推進員』も加わって、今年から毎日3人の先生で指導をします。子どもたちは、活動後の15分間でゆっくり次の時間の準備をするので、2時限目は授業に集中することができます。

●『確かな学力推進員』は能田貴子先生

1年生の1、2時限目と6年生を担当しています。

他区で10年以上の教師経験を持ち、四谷第三小学校では講師をして3年目を迎える経験豊富な先生です。

「わくわくドキドキタイム」については、今年度から能田先生が加わったことで、子どもたちの心により安定感が生じたようです。

クラス担任の先生のサポートをしながら指導することで、子どもたちの学力が向上することが、『確かな学力推進員』としての一番のやりがいだそうです。

特別支援教育にも関心があるので、これからももっと勉強をしていきたいということでした。



余丁町小学校

余丁町小学校は、全教室に置かれたコンピュータが校内LANで結ばれています。全教科においてコンピュータやインターネットを有効に活用した授業を行い、表現力や情報活用能力の育成を目指しています。

また、学びやすい学習環境をつくるために、時間割の1単位を30分または45分とし、子どもたちの発達段階や学習内容に合った授業時間を設定し、さらに、今年度は『確かな学力推進員』の配置により、全学年で算数の少人数指導を実施しています。

●『確かな学力推進員』は萩原貴子先生

1～3年生の算数の少人数クラスを担当しています。

大学卒業後、余丁町小学校で2年前より講師をしているので、今ではすっかり子どもたちとも親しくなり、楽しく授業が進んでいます。

先生自身も余丁町小学校出身なので同校には強い愛着があるそうです。

現在の子どもたちに強く感じるのは、自分の小学生時代に比べて「自分たちで考えて、自ら進んで行動することができる」ということだそうです。

「教師が一方的に授業を進めるのではなく、子どもたちと一緒に考える授業をしていきたい」という萩原先生。「子どもたちが自分でたくさん考えて答えを見つけたとき」に『確かな学力推進員』としてやりがいを感じているそうです。

子どもたちから慕われて相談を持ちかけられるような先生になりたいと張りきっています。



藩校教育を考える



教育委員会委員長
内藤 頼 誼

江戸時代、二百六十余の藩それぞれに藩校があり、藩士とその子弟の教育に当たったことは、時代小説などでもよく知られている。近年、その藩校教育を見直し、今日の教育に活かそうとする機運があり、各地の研究者などが集まって年一回、『全国藩校サミット』も開かれている。今年で第五回となる「サミット」は五月二十七日、長野県伊那市高遠町で開催され、山形県鶴岡市(庄内藩)から長崎県平戸市(平戸藩)まで二十五の旧藩から約四百人が集まり、藩校の伝統に基づく地域教育の実践をめぐって熱心に語り合った。

中学校の総合学習の時間を利用した郷土史の研究をはじめ、漢字学習、古典の素読、武術の習練など多彩な試みが披露された中で共通の課題は、かつての藩校教育にあった『ひたむきさ』を今の教育にどう取り戻すか、であるようにみえた。

江戸時代の身分制度の下、藩校に通うことを許された青少年は限られ、女子は初めから対象外であった。今日の学校教育とは天地の開きがあると言っても良い。しかし、漢文の素読と武芸中心の藩校教育が、幕末から明治にかけて人材を輩出した秘訣はどこにあるのか。学問(武術)に対するひたむきさが日常の礼儀作法を整え、それがまた学問(武術)に取り組み姿勢を正していく――これがなければ、歴史上の実績は到底残し得なかつただろう。

地元高遠の小学校の校長先生は、あるとき道ですれ違った男子中学生から「妹がお世話になってます」と、きちんと挨拶され、これが旧藩校ゆかりの気風かと感服なさったという。江戸時代に限らず、日本の過去をむやみに美化するような風潮に教育が流されてはならないが、藩校のあり方については、いま少し考えてみる価値がありそうだ。

「しんじゅくの教育」編集担当では、皆様の「意見」「感想」をお待ちしています。

教育政策課企画調整係



夏休み学校プール開放

【昼間の部】 午前10時～12時、午後1時～3時

学校名	開放期間
西新宿中学校	7/29(土)～8/11(金)
鶴巻小学校	7/31(月)～8/13(日)
牛込仲之小学校	
落合中学校	
落合第五小学校	8/5(土)～8/18(金)
花園小学校	

学校名	開放期間
愛日小学校	8/9(水)～8/23(水) 12日・13日・19日・20日を除く
落合第二小学校	8/9(水)～8/22(火)
四谷第三小学校	8/12(土)～8/24(木)
天神小学校	
富久小学校	
落合第三小学校	
西戸山小学校	

【夜間の部】 花園小学校のみ
8/5(土)～8/18(金)
午後6時～8時

問合せ (財)新宿区生涯学習財団事業課 ☎(3232)7701

この夏は学校のプールで
思いっきり泳ごう!
子どもも大人もお近くの学校プールへLet's Go!

【対象】

1. 区内に住んでいるか、区内の学校に通っている小・中学生
2. 区内在住・在勤の高校生以上の方

※人が多すぎるときは入れないことがあります。

※小学3年生以下の方は必ず保護者といっしょに来てください。

※夜間の部は、小・中学生の皆さんは必ず保護者といっしょに来てください。

【参加料】 無料

【申し込みのしかた】

小・中学生

1. プール開放を行う学校及び新宿コスミックセンターなどに置いてある「申込書」を取りに行く。(小・中学生は自分の学校で配られたものでもよい。)
2. 保護者と相談しながら「申込書」に必要事項を書き、保護者承諾欄へ保護者の方の印鑑を押してもらう。
3. プール開放に参加する当日、用意した「申込書」をプールの受付に直接持っていく。

高校生以上

プール開放実施校受付で申込書に必要事項を記入。区内在住・在勤が確認できる書類(健康保険証・運転免許証等)の提示が必要。

【注意事項】

- ①受付は終わる時間の30分前まで。
- ②プール内では必ず水泳帽を着用。
- ③悪天候等の場合は開放中止。
- ④自動車・自転車での来校は禁止。



地域と連携 夏休みわくわく体験

1 Little Artist 2006 ～テンペラ画を描いてみよう～

日時：平成18年8月1日(火)、2日(水)、3日(木)午前10時～午後3時
(途中、1時間昼食休憩)ただし3日のみ午後1時～4時
対象：区内在住在学の中学生(1～3年生)全3日間必ず出席できる人に限ります。
内容：ルネサンス期の画家ボッティチェリの『ヴィーナスの誕生』などで使われた、古くて新しいテンペラ画の技法により絵(模写)を描きます。
定員：10名 参加費：500円(教材費)
持ち物：エプロン、鉛筆、マスク 会場・連携団体：専門学校東洋美術学校

2 イキイキ家族 わくわく地域(新宿区地域家庭教育推進事業)

お父さんと作ろう!夏の思い出 -夏だ!まつりだ!水祭り!-
日時：平成18年8月27日(日) 午後1時～4時(雨天実施)
対象：区内在住在学の5歳以上の幼児、小学生と男性保護者
内容：手作りウォーターライダーなどで水遊びを楽しみます。
定員：20組 会場：都立戸山公園
参加費：1人100円(保険料など) 協力団体：戸山あそび場
※新宿・戸山プレーパークは、夏休み中も毎日開催しています。なお、8月5日～16日まではお休みです。

【申込み】 ①参加者の氏名・住所・連絡先・学校名・学年・年齢を記入し、ハガキかFAXで送付。②保護者と子どもの氏名・住所・連絡先・学校名・学年・年齢を記入し、往復ハガキまたはFAXで送付。

【申込・問合せ先】 新宿区教育委員会生涯学習振興課地域教育係(新宿区家庭教育推進協議会事務局) ☎160-8484 歌舞伎町1-5-1 ☎/FAX 5273-3610

【締切り】 ①は7月20日必着。②は8月17日必着。応募者多数の場合、抽選。

新宿歴史博物館 夏休み子ども講座

夏休みの歴史博物館は、展示会・体験講座・見学会・映画会など、イベントが盛りだくさん。宿題や自由研究にもぴったりです。自由研究は歴史博物館で解決!

体験講座 ① 古代のネックレス「勾玉」を作ろう! 無料
日時：7月29日(土) 午前10時～12時
定員：なし(開催時間中、随時受付) 会場：新宿歴史博物館

体験講座 ② むかしの道具、むかし生活を体験しよう! 無料
日時：8月4日(金) 午前10時～12時・午後2時～4時
8月5日(土) 午前10時～12時
定員：なし(開催時間中、随時受付) 会場：新宿歴史博物館

体験講座 ③ 江戸時代のおもちゃ絵「立版古」を作ろう! 無料
日時：8月16日(水) 午前10時～12時
定員：40名(要申込み) 会場：新宿歴史博物館

見学会 夏目漱石没後90年記念 親子で歩く「漱石ウォーク」 参加費100円(保険料など)
日時：8月19日(土) 午前10時～午後12時30分
主な見学地：穴八幡宮・漱石誕生の地・早稲田地区・漱石山房跡ほか
定員：60名(要申込み)

映画会 夏目漱石没後90年記念 アニメ映画「坊っちゃん」 無料
日時：8月20日(日) 午前10時～11時20分
定員：120名(先着順) 会場：新宿歴史博物館

【お申込み】 体験講座③と見学会はハガキまたは財団ホームページから。映画会は申込み不要。詳しくは新宿歴史博物館(三栄町22番地 ☎3359-2131)まで。

新宿コスミックセンター18階にあるプラネタリウムでは、季節の星座を中心に、毎月、第2土曜日、第3日曜日、第4土曜日に一般公開を行っています。また夏休み中は、平日も一般公開を行っています。ですので、ぜひプラネタリウムで季節の星座をお楽しみください。

問合せ (財)新宿区生涯学習財団事業課 ☎(3232)7701

ドイツの天文学者ケプラーが、月から見た地球の動きを「夢」として、番組で紹介しています。秋の星座では、「ペガサス座」や「アンドロメダ座」のほかに、「かぐや姫」の話も登場。

★秋番組「ケプラーの夢と秋の星座」
8月20日(日)～23日(水)

★投影時刻 1回目 午前10時30分
2回目 午後1時30分
3回目 午後2時50分

★投影時間 約50分

★入場料 大人 300円
幼児・小中学生 無料

☆☆☆夏休み中の公開日☆☆☆
*夏番組「いのちの星・地球と夏の星座」
7月22日(土)・26日(水)・28日(金)
8月12日(土)

ロボットのツッチーが宇宙船を操作して46億年前の地球の様子を探ります。また、「夏の星座」では、「さそり座」や「夏の三角形」の星々のほかに、七夕の話も登場。

プラネタリウム
いのちの星★地球と夏の星座

晴れた日の夜、夜空にきらめく星々をながめていると、心がいやされる思いがします。しかし残念ながら、新宿の夜空は市街の街灯が明るすぎて、星がはっきり見えません。そんな新宿で、素敵な星空を疑似体験できる場所が、プラネタリウムです。

所蔵資料展 むかしの道具

昔の生活はとにかく大変でした。特に洗濯など、今は乾燥まで洗濯機がやってくれますが、昔はたらいと洗濯板を使ってゴシゴシ体を動かす重労働でした。

また、暖房器具である火鉢・こたつ・あなかなどは、熱した炭で暖をとったため、使用前後の火の始末はとて面倒でしたし、冷蔵庫は氷冷蔵庫が中心で、氷屋さんで買ってきた氷を入れて冷やしていました。音楽鑑賞も、ボタンを押すだけの今は違い、レコードに針を落とすという繊細な作業をともしました。このため、盤面に傷やホコリがつかないようレコードを大切に扱ったものです。スイッチを押すだけでOKという生活は、戦後、高度経済成長期以降のことです。

展示会では、昔なつかしい道具や電気製品を多数展示し、昭和を中心とした家庭生活の移り変わりを見ることが出来ます。ご家族みなさんで、ご来館ください。

会期：7月22日(土)～9月10日(日)
月曜日休館
時間：午前9時30分～午後5時30分
(入館は5時まで)
会場：新宿歴史博物館 地下1階
企画展示室
料金：無料(ただし常設展示は有料)



問合せ
新宿歴史博物館
☎(3359)2131

平成18年度の教育予算について

平成18年度の教育予算は、163億9,470万円で区一般会計歳出予算1,109億9,416万3千円の14.8%を占めています。

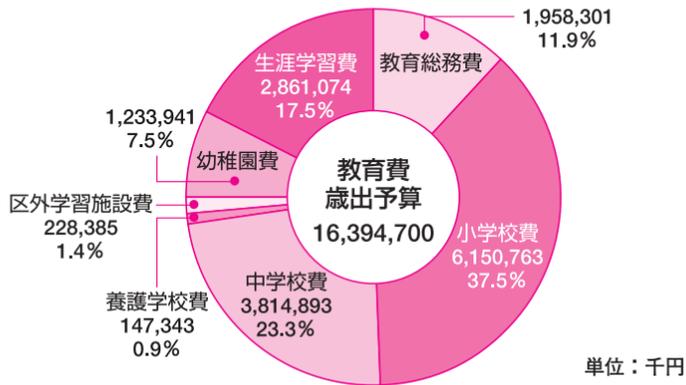
今年度は、「確かな学力の育成」のための新たな取り組み、「学校施設の計画的整備」、「避難所等の震災対策」等により前年度と比較して、21.6%の増となっています。

主な事業は下記のとおりです。

- ★国際理解教育の推進 5,263万円
- ★「確かな学力の育成」のための新たな取り組み
(非常勤講師の増員、年間授業日数の拡充(夏休みの5日間短縮)、教員の授業力向上) 1億5,729万8千円
- ★特色ある学校づくり 4,147万4千円
- ★少人数学習指導の推進 3,288万2千円
- ★幼児教育の充実 1億8,154万4千円
(幼児教育のあり方検討、幼稚園と保育園の連携・一元化)
- ★学校施設の計画的整備 31億7,216万7千円
(西早稲田中学校、新宿中学校、四谷小学校の建設)
- ★避難所等の震災対策 15億4,603万7千円
- ★地域の教育力との協働・連携の推進 1,156万7千円
(スクール・コーディネーターの活動、生涯学習推進委員の活動、子どもの居場所づくり、地域の教育力向上支援)
- ★総合型地域スポーツ・文化クラブの育成 366万1千円
- ★子ども読書活動の推進 355万5千円

以上の他にも、新宿区教育委員会では学校教育や生涯学習振興等の充実に向けて、さまざまな事業を推進しています。

平成18年度教育費歳出予算内訳(当初予算)



※構成比は項目単位で四捨五入しているため合計と合わないことがあります。

西戸山地区中学校統合協議会の発足

このたび西戸山中学校と西戸山第二中学校両校関係者からなる、「西戸山地区中学校統合協議会」が発足しました。この協議会は、月1回開催され、統合新校の名称など、適正配置計画の案を協議してまいります。第1回協議会は4月13日に開催されました。また、通学路の安全対策等を検討する『安全に関する専門部会』も設置され、5月15日に、第1回専門部会が開催されました。

協議会の概要につきましては、毎回発行する『西戸山地区中学校統合協議会だより』をご覧ください。また、ホームページでもご覧いただけます。

新宿中学校・西早稲田中学校の新校舎を建設

7月5日に新宿中学校、7月10日には西早稲田中学校の起工式典を行いました。これより新校舎の建設工事が始まり、両校とも平成20年2月末までには工事を完了する予定です。工事の際には近隣の皆様に迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

問合せ
教育環境整備課
☎(5273)3107

おやおやクラブ

外国人保護者のための親カパワーアップ講座

おやおやクラブは外国人の保護者の「困った」を解決し、仲間を増やす講座です。育児学級、生け花体験、高校進学ガイダンスなど、日本での生活のサポートや文化学習のためのプログラムを行っています。安心して参加してもらえるよう、毎回通訳を配置しています。新宿に住む外国人のみならず、楽しく話して学んで子育てのパワーをアップしましょう！ご参加をお待ちしています。

詳しくは、毎月5日発行の「oh!レガス新宿ニュース」をご覧ください。

おたのしみプログラム

日本文化の体験など、国籍を問わずみんなで楽しめます。日本人の方もぜひ、ご参加ください。

【実施予定】

7月は、生け花に挑戦!(託児あり)9月は、バスハイクでちょっと遠出。1月は、日本のお正月の遊びなど紹介します。

〈育児学級〉

保健師に個別相談ができます。病気、食事、遊び場…みんなで、日本での子育てについて楽しく話してみませんか。

【実施予定】

8月・11月・2月の下旬。「栄養相談・子どもの食事・日本での病気・風邪予防」など、毎回水曜日：午前10時～12時、会場は、西新宿保健センター、対象は、0～3歳児と外国人の保護者。

〈情報紙づくり〉

外国人向け情報紙の発行を計画中です。あなたの国の言葉で、新宿の外国人保護者に情報を発信してみませんか?日本人協力者も募集中です。

【活動予定】

10月以降の土曜日(予定)。会場は、新宿コズミックセンター。

問合せ・申込み

財新宿区生涯学習財団事業課
☎(3232)7701 FAX(3209)1833

新宿区教育委員会の動き

◆教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した5名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催して、教育行政の基本的施策の決定や議案の審議をするほか、諸事項について事務局から報告を受けています。

今号では、平成18年3月7日から6月2日までに開催された教育委員会の主な議決事項等をお知らせいたします。

■選挙

- 新宿区教育委員会委員長の選任について
- 新宿区教育委員会委員長職務代理者の選任について

新宿区教育委員会の構成は、次のとおりとなりました。

委員長 長：内藤 頼誼
委員長職務代理者：熊谷 洋一
委員 員：木島 富士雄
委員 員：櫻井 美紀子
教育 長：金子 良江



内藤委員長

■議案

- 新宿区立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則
- 新宿区立図書館の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則
- 新宿区登録文化財の登録について
- 平成18年度新宿区一般会計補正予算(第2号)

■報告事項

- 幼保連携・一元化の取組み状況について
- 新宿区幼児教育のあり方検討会の開催について
- 区立学校等への防犯カメラの設置について

- 第1回西戸山地区中学校統合協議会について
- 乳幼児期の家庭教育支援事業について

●教育委員会はどなたでも傍聴できます●

会議の日時、場所、議案については、教育委員会掲示板に掲示しています。

傍聴をご希望される方は、開始時刻の10分前までに会議場へお越しください。その場で傍聴券をお渡します。ただし、お酒を飲んでいる等傍聴をするのに不相当と認められるときや会議場の都合で多くの方が入場できないときには、傍聴をお断りする場合があります。

また、議案等の内容が個人情報に関係するなど会議を公開することが不相当と教育委員会が決定した場合は、非公開とすることもありますので、あらかじめご了承ください。



教育政策課管理係
☎(5273)3070